



株主の皆様へ



取締役社長

遠藤健夫

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第55期中間期(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

業績の概要

当中間期における我が国経済は、企業収益や雇用情勢が総じて改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調が続きました。

ホームセンター業界におきましては、消費税増税後の個人消費の回復が停滞していることに加え、異業種も含めた販売競争もあり、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、地域の人々の快適な住まい・暮らしをサポートする企業グループを目指し、ホームセンター専門店化への推進、および既存店舗の強化を事業活動の主軸としつつ、今後の成長を支える新たな事業モデルの育成に取り組みました。

店舗につきましては、平成27年5月、静岡県沼津市に「ハードストック沼津」をオープンいたしました。ハードストックは、主に工具、建築資材などを販売するプロショップとして既に静岡県西部、中部にそれぞれ2店舗を出店しており、当社グループの新たな事業モデルとして積極的な取り組みを推進しております。

また、「ジャンボエンチョー藤枝店」につきましては、昨年8月の地域性を強化した改装に続き、本年9月には店舗建物の東側に園芸・農業資材館の「グリーンストック」を開館し、より専門性を高めた地域密着店舗への深耕を図りました。

企画面では、子育て中の父母を応援する「キッズサポート」の会員拡大やDIYに興味のある女性を対象とした「DIY女子倶楽部」の開催、当社DIYアドバイザーが自治会などに出かけ講習会などを行う「出張DIY教室」の開講など、DIYを身近に感じていただけるさまざまな企画を通じ新たな顧客づくりと店舗への来店動機の創出に努めました。

また、高齢者などのお宅に商品をお届けする「らくらく宅配サービス」やオンラインショッピングの「エンチョーホームショッピング」の拡充など、消費構造の変化に対応した買物環境の整備にも努めました。

以上の結果、当中間期の売上高は20,753百万円(前年同期比97.6%)、経常利益は137百万円(前年同期は73百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は82百万円(前年同期は74百万円の損失)となりました。

今後の見通し

今後の経済動向につきましては、景気は緩やかに回復していくことが期待されるものの、中国経済をはじめとする海外景気の下振れ懸念など不確実な状況は続くものと思われま

す。このような状況の中で当社グループは、長年のホームセンター経営に裏打ちされた信頼と販売力を活かし、ホームセンター専門店化への道筋を着実に歩んでいくとともに、ハードストックの出店を加速し成長事業の安定化、地盤地域におけるドミナント形成を図ってまいります。

また、店舗への来店動機の促進を図るため地域の特性に応じた地域密着型店舗や、一定のサービスに特化した店舗など特長ある店舗の開拓を進めるとともに、シニア層の拡大やオムニチャンネルへの関心の高まりなど消費環境の変化にも柔軟に対応し、品揃え・価格・陳列方法など多面的角度からの定番商品に対する活性化策の継続、およびお客様サービスの一層の充実に努め、事業収益の安定的な拡大を目指してまいります。

株主様には今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業別の概況

ホームセンター事業

売上高

185億16百万円

前年同期比 **97.3%**



■ DIY用品 ■

売上高

114億11百万円

前年同期比 **98.5%**

リフォーム、住宅設備関連では、リフォーム工事の受注減や天候不順による季節商品の販売減などにより伸び悩みました。エクステリア、園芸用品関連では、初心者向けの花壇資材や園芸資材が伸長した一方で、肥料、用土は苦戦しました。

塗料、工具関連では、塗料需要期の天候不順や新築関連の不振があったものの、用途別提案による接着剤、大工道具や工具は伸長しました。

ペット用品関連では、ペットの健康を意識したフードや、まとめ買いキャンペーンを実施したシーツなどの消耗品は好調に推移しました。

■ 家庭用品 ■

売上高

62億43百万円

前年同期比 **95.4%**

日用品、雑貨関連では、カラー展開を拡張した清掃用品やセツト販売による器物が伸長した一方、プラスチック消耗品や殺虫剤は前年を下回りました。

収納、文具用品関連では、アクティブシニアに向けたデスク、チェア、小物家具などが伸長したものの、組み立て家具、インクカートリッジなど高単価商品が伸び悩みました。

インテリア、電気用品関連では、調理家電が好調な反面、LED電球などの管球や電材、敷物、カーテンなどは不調でした。

■ カー・レジャー用品 ■

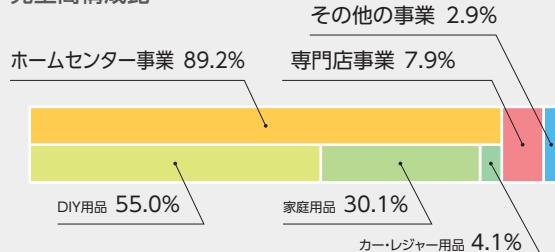
売上高

8億61百万円

前年同期比 **96.3%**

カー・レジャー用品では、カー用品の情報機器や車内小物、レジャー用品の軽量アウトドア用品が好調な反面、バッテリーやワイパーなど車のメンテナンス用品は低調でした。

売上高構成比



専門店事業

売上高

16億37百万円

前年同期比 **94.9%**



専門店事業では、住宅メーカーとのタイアップによる販促の強化、店舗間での販売情報の共有化と在庫の平準化、商品仕入の精度向上に努めました。

なお、「カーサ駿東店」開店30周年を契機として同店の改装を実施したほか、10月には記念イベント「ライフスタイルフェスタ」をスウェンとの協賛で開催し、30周年の感謝の気持ちを広く発信しました。

その他の事業

売上高

5億99百万円

前年同期比 **119.6%**

その他の事業には、木材およびDIY関連商品の卸売事業、ソフトウェアの開発・販売事業、ショッピングセンターの運営管理およびビルメンテナンス業務の受託事業等が含まれておりますが、全ての事業で売上増となりました。



連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 平成27年9月30日現在	前期末 平成27年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	13,990	14,107
固定資産	25,662	25,831
資産合計	39,652	39,939
(負債の部)		
流動負債	16,323	18,230
固定負債	14,044	12,431
負債合計	30,368	30,661
(純資産の部)		
株主資本	9,068	9,054
資本金	2,902	2,902
資本剰余金	3,435	3,435
利益剰余金	2,745	2,731
自己株式	△15	△15
その他の包括利益累計額	216	223
純資産合計	9,284	9,277
負債純資産合計	39,652	39,939

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

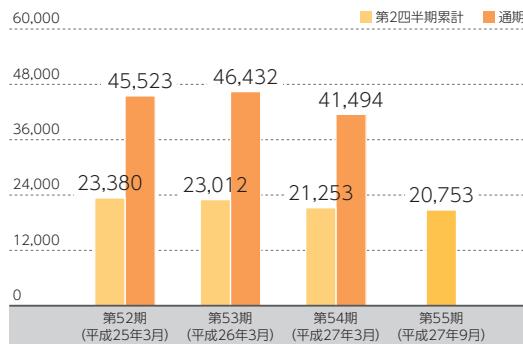
四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

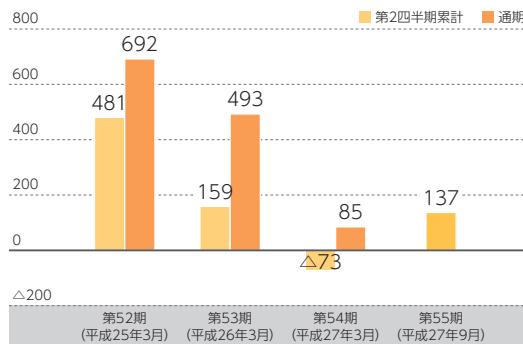
科 目	当第2四半期累計 平成27年4月 1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期累計 平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで
売上高	20,753	21,253
売上原価	14,785	15,189
売上総利益	5,967	6,063
営業収入	598	594
営業総利益	6,565	6,658
販売費及び一般管理費	6,285	6,629
営業利益	279	28
営業外収益	49	79
営業外費用	191	181
経常利益	137	△73
特別損失	—	20
税金等調整前四半期純利益	137	△93
法人税、住民税及び事業税	50	21
法人税等調整額	4	△41
四半期純利益	82	△74
親会社株主に帰属する四半期純利益	82	△74

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

売上高 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)

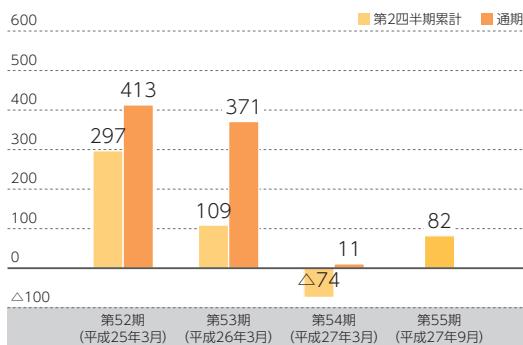


四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計 平成27年4月 1日から 平成27年9月30日まで	前第2四半期累計 平成26年4月 1日から 平成26年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	1,097	172
投資活動による キャッシュ・フロー	△199	△113
財務活動による キャッシュ・フロー	△842	△657
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△1	1
現金及び現金同等物の 増減額	54	△597
現金及び現金同等物の 期首残高	1,831	2,369
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,886	1,772

(注)記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



Point

連結貸借対照表

- 現金及び預金が54百万円増加した一方、商品が244百万円減少したことから、流動資産は117百万円減少しました。
- 支払手形及び買掛金が457百万円増加した一方、短期借入金が2,208百万円減少したことから、流動負債は1,906百万円減少しました。
- 長期借入金が1,891百万円増加したことから、固定負債は1,612百万円増加しました。

連結損益計算書

- 売上高は、個人消費の低迷もあり499百万円減少しました。
- 利益面では、営業利益が251百万円、経常利益が211百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が157百万円それぞれ増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、税金等調整前四半期純利益137百万円、減価償却費443百万円、仕入債務の増加436百万円によるものであります。

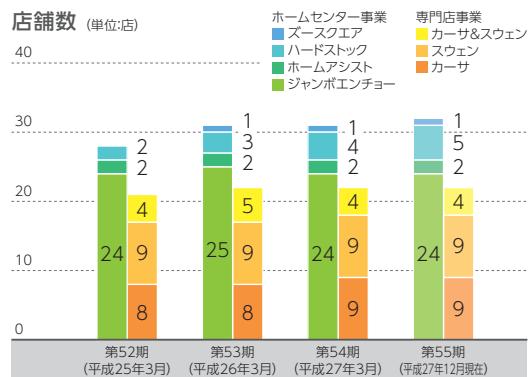
投資活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、有形固定資産の取得による支出294百万円、敷金及び保証金の回収による収入30百万円、投資活動のその他の収入66百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

- 主な要因は、長短借入金の減少348百万円、リース債務の返済による支出256百万円、社債の償還による支出169百万円によるものであります。

店舗数 (単位:店)



トピックス

「ハードストック沼津」オープン

「ハードストック沼津」が5月9日、オープンいたしました。同店は、ハードストックとしては5店舗目となり、建築資材、建築金物、土木資材など6万アイテムを取り扱います。地域一番の圧倒的な品揃えにより、プロの方から一般の方まで地域の皆様に貢献できるプロショップを目指します。



ハードストック沼津



「カーサ駿東店」 「スウェン三島店」 リニューアルオープン

インテリア、キッチン用品を取り扱う「カーサ駿東店」は、本年9月のオープン30周年を機に改装を実施し、9月18日にリニューアルオープンいたしました。こだわりギフトの「age of casa」の導入や健康グッズコーナーの新設、レイアウト変更による客動線の改善を図りました。また、隣接する「スウェン三島店」でも改装を実施し、9月11日にリニューアルオープンいたしました。



カーサ駿東店



スウェン三島店

園芸・農業資材館 「グリーンストック」オープン

ジャンボエンチョー藤枝店東側に園芸・農業資材館の「グリーンストック」が9月16日、オープンいたしました。同店は、「育てる喜び、収穫する喜び。グリーンストックは、農業に携わるお客様を全力でサポートします。」をキャッチフレーズに豊富な商品を提供し、農業資材専門館として、皆様から選ばれる店づくりに努めてまいります。



グリーンストック

「スタイル ニコ」 ジャンボエンチョー藤枝店内に開設

文具用品、コンテナ用品をコーナー展開する「スタイルニコ」をジャンボエンチョー藤枝店内に開設しました。スタイルニコとしては、ジャンボエンチョー富士店、浜松店に次いで3店舗目の開設となります。オフィス用品、コンテナ収納用品などの中から、機能やデザインに優れた選りすぐりの商品を提供し、お客様の来店動機につながるよう努めてまいります。



スタイルニコ

企業情報 (平成27年9月30日現在)

会社の概要

商号……株式会社エンチョー(ENCHO CO.,LTD)
 設立……昭和37年7月19日
 本店……静岡県富士市中央町二丁目12番12号(〒417-0052)
 資本金……29億295万円
 従業員数……529名(連結) 445名(単体) 出向者、準社員、パート
 タイマー等を除く
 事業目的……DIY用品(園芸、木材、エクステリア、塗料、工具等)、
 家庭用品(日用品、インテリア、電気用品、文具等)、
 レジャー用品(自転車、自転車用品、カー用品、レジャー
 用品等)の販売、住宅のリフォーム請負
 子会社……株式会社ジャンボ、株式会社システック、
 株式会社ジェイ・イー・サービス、株式会社プロス

役員

代表取締役……遠藤 健夫
 取締役社長
 代表取締役……井上 悦孝
 専務取締役
 常務取締役……小野田 智則
 取締役……長谷川 英一
 取締役……岡村 光一朗
 取締役……橋本 誠
 取締役……貫名 信行
 常勤監査役……望月 洋
 監査役……加藤 順
 (社外監査役)
 監査役……吉田 龍美
 (社外監査役)
 執行役員……佐野 憲作
 執行役員……中村 晴隆
 執行役員……飯田 悟

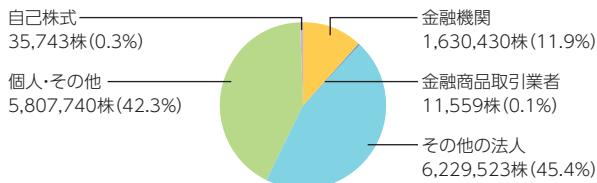
株式の状況

発行可能株式総数……24,000,000株
 発行済株式の総数……13,714,995株
 株主数……1,292名
 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社無量寿	3,031	22.16
エンチョー共栄会	1,877	13.72
ユニグループ・ホールディングス株式会社	1,235	9.03
株式会社三井住友銀行	666	4.87
エンチョー従業員持株会	586	4.29
遠藤健夫	411	3.01
遠藤敏東	407	2.98
山種不動産株式会社	232	1.70
株式会社三菱東京UFJ銀行	182	1.33
株式会社静岡銀行	176	1.29

(注)持株比率は自己株式(35,743株)を控除して計算しております。

所有者別株式数



免税店対応店舗

外国人観光客に消費税を免除して商品を販売できる「免税店」の許可を、ホームアシストをはじめ12店舗において取得し免税対応を実施しております。また、「カーサ」、「スウェン」におきましてもカーサ駿東店をはじめ7店舗で免税対応を実施しております。



エンチョーホームショッピング

ジャンボエンチョー、ホームアシストの取扱商品をネットでもお買い求めいただけます。当社のショッピングサイトは3店舗。楽天市場店、Yahoo! ショッピング店およびAmazon.co.jpで各10,000から30,000アイテムを取り扱っております。



ネットワーク (平成27年12月3日現在)

ホームセンター事業

静岡県 東部

ジャンボエンチョー富士店
ジャンボエンチョー沼津店
ジャンボエンチョー富士西店
ジャンボエンチョー富士宮店
ジャンボエンチョー御殿場店
ホームアシスト
ハードストック沼津
(平成27年5月9日開店)

静岡県 中部

ジャンボエンチョー静岡店
ジャンボエンチョー相良店
ジャンボエンチョー清水店
ジャンボエンチョー藤枝店
ジャンボエンチョー清水鳥坂店
ジャンボエンチョー下川原店
ジャンボエンチョー島田店
ホームアシスト清水駒越店
ハードストック焼津
ハードストック吉田
ズースクエア静岡店

静岡県 西部

ジャンボエンチョー掛川店
ジャンボエンチョー浜松店
ジャンボエンチョー浜松南店
ジャンボエンチョー菊川店
ジャンボエンチョー湖西店
ジャンボエンチョー磐田店
ジャンボエンチョーきりりタウン浜北店
ハードストック浜松
ハードストック浜松早出

愛知県

ジャンボエンチョー鳴海店
ジャンボエンチョー蟹江店
ジャンボエンチョー高蔵寺店
ジャンボエンチョー岡崎店
ジャンボエンチョー豊橋神野店

専門店事業

神奈川県

カーサ アピタ長津田店
カーサ リコ ボーノ相模大野店
カーサ リコ 富岳登山店

静岡県 東部

カーサ駿東店
カーサ富士店
カーサ リコ
カーサ アピタ富士吉原店
スウェン三島店
スウェンクロスガーデン富士中央店
カーサ&スウェン イオンモール富士宮店

静岡県 中部

カーサ七間町店
カーサ ベイドリーム清水店
スウェン清水店
カーサ&スウェン島田店
静岡県 西部
スウェン浜松店
スウェン袋井店
カーサ&スウェン イオンモール浜松市野店
カーサ&スウェンらぼーと磐田店

愛知県

スウェン エアポートウォーク名古屋店
スウェン ヒルズウォーク徳重店
スウェン ラグーナ蒲郡店
スウェン ナディアパーク栄店

ショッピングセンター

静岡県

ベイドリーム清水

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う
公告掲載URL	http://www.encho.co.jp/ir/ectaison.html (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

株主優待

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に対し感謝の微意を表すため、毎年3月31日現在、当社株式を1,000株以上ご所有の株主の皆様在一定の基準により、「株主ご優待券」を贈呈させていただいております。なお、「株主ご優待券」をご利用されない株主様には、「株主ご優待券」とお引き換えに「株主優待品」をお贈りいたしております。



表紙の写真 園芸・農業資材館「グリーンストック」



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。